

えい きゅう ちょう せん
瑛九さんに挑戦！！



えいきゅう
瑛九「ともしび」

ひか かがや
光り輝いている ふしぎなものの まわりに、 たてもの ちゆう う にんげん
建物や、宙に浮かぶ人間のよ
うなものが、 えが
描かれています。

この作品は、「リトグラフ」という はん が さくひん えいきゅう ほん よ
版画の作品です。瑛九は、本を読ん
だり、 いん さつ や き し ぶん はん が つく かた まな
印刷屋さんで聞いたたりして、自分で 版画の作り方を 学びました。

瑛九（1911-1960）

みやざきし ろ びじゅつさつか あぶらえ しゃしん はん が きほう
宮崎市生まれの美術作家。油絵、写真、版画など、いろいろな技法や
ひょうげん さいご がめんぜんたい ちい てんてん
表現にチャレンジし、最後には 画面全体を小さな点々で うめつくす
えが かた しゆう せいさく さまざま
描き方に たどりつきます。自由な制作を めざして、様々なグループ
をつかって活動し、 たくさんの画家たちに影響を与えました。